



地域の活動を『成果』に変える、 共創のはじめ方 Vol.2

～ つながり、動き出した『現役隊員』の共創事例から
見つける、次の一手 ～



日時
2026年

7月17日 (金)
15:30-17:00



形式

オンライン
(Zoom)



費用

無料



対象

地域おこし協力隊
(現役・着任前)、
地方自治体担当者

注目の共創事例

1年目

長崎県松浦市

歴史資源を活かした
観光開発



2年目

香川県三木町

農産物を学生と共同商品化・
東京でテスト販売



3年目

北海道むかわ町

工芸品をふるさと納税
返礼品へ



プログラム

1



東京との連携で
活動を広げるやり方

2



3名による活動事例紹介
(1年目・2年目・3年目)

3



活動費、うまく
使えていますか？

4



あなたの地域なら、
何ができる？

お問い合わせ

Mail : info@iju-koryu.jp / TEL : 03-3510-6581

主催：我楽田工房 / 文京経済新聞 共催：(公社)ふるさと回帰・移住交流推進機構



申込はコチラ

すでに動き出した、3つの地域の共創事例

オンラインで地域とつながり、東京で試し、成果に変える。
全国の協力隊が、今こうして動き始めています。

1年目

長崎県松浦市 (着任1年目)

テーマ: 歴史資源 × 観光開発

- 都内の大人の勉強会コミュニティと連携
- 地域文化や元寇の歴史を活かした観光施策を共創
- 9月に都内でワークショップを実施予定



2年目

香川県三木町 (着任2年目)

テーマ: 女峰いちご × 商品開発

- 協力隊 × 生産者 × 学生のチーム
- 冷凍いちごを使った夏祭の商品を開発中
- 8月23日「文京思い出横丁」で販売予定



3年目

北海道むかわ町 (着任3年目)

テーマ: ウッドレジン × ふるさと納税

- 協力隊と作家が参加
- 地域の木材を活かした工芸品を商品企画
- ふるさと納税返礼品を視野に準備中



共通の流れ

1 オンラインで
つながる
(キックオフ)



2 東京で試す
(試作・企画)



3 都内イベントで
実践



4 メディアで発信し、
次の展開へ



次は、あなたの地域の番です



文京経済新聞